BUNKA



どんな花を咲かせよう

文華女子高等学校

SCHOOL GUIDEBOOK 2025



未来
自立力。



［未来自立力］

未来自立力を育む

4つの

文華メソッド

01

学校生活

「どんな花を咲かせよう」

未来への種をまく

▼

生徒一人ひとりが自分を発揮できる環境

02

学習指導

「3年後の自分のために」

いくつもの成功体験が大きなつぼみを育てる

▼

基礎から丁寧に行う学習指導

03

グローバル教育

「真の国際人育成を目指す」

大きく伸びて世界を見据える視野を養う

▼

英語だけではなく人を伸ばす国際教育

04

Blooming Program

「10年後さらにその先の自分へ」

生きていく力を開花させるプログラム

▼

社会で活躍する女性の育成

（家庭教育寮実習・礼法・華道・茶道・芸術鑑賞）

100年もの間、女性の自立・社会的地位向上を掲げ歴史を紡いできた文華女子高等学校。
私たちがめざすのは、学力の伸長だけにとどまらない「未来自立力」の育成です。

「未来自立力」。
それは自らの生きていく道を見出し、自分の足で歩んでいける力。
これから来る時代がどんな時代であっても、しっかりと生き抜いていく力です。
人生に誇りを持ち、生きる道を切り拓いていく女性を育てたい。
私たちは、そう考えています。

学校行事

体育大会、文華祭（文化祭）、合唱祭など、生徒主体かつ全力で取り組む学校行事がたくさん。行事を通して協調性やコミュニケーション力、さらにはリーダーシップ、フォロワーシップを身につけながら、生徒たちは精神的にも大きく成長します。



部活動・生徒会活動

「やりたい」が見つかる豊富な部活動。未経験の部活動に挑戦する生徒も多く、みんな意欲的に楽しみながら部活動に打ち込んでいます。生徒会は、生徒と教員が「文華をもっと素晴らしい学校に」との想いを共有しながら、学校生活の基盤をつくりあげています。



01

学校生活

生徒一人ひとりが
自分を発揮できる環境

「どんな花を咲かせよう」

未来への種をまく

なりたい自分を見つけ、それに向かって前向きに努力できるようになるには、
自分を信じられることが必要です。
自分を信じられること、それは自分が自分らしく、ありのままいられる毎日を過ごすこと、
自分を肯定できる安心感から育まれるものです。
文華女子では、何よりもまず、その環境づくりが必要であると考え
「学校生活は楽しくなくてはならない」をスローガンに、
充実の学校生活を送れるよう環境を整えています。

教員との関わり

文華女子は、先生と生徒の距離がとても近い学校です。ガラス張りの職員室には、休み時間、放課後など、多くの生徒が足を運んでいます。学習面や進路相談はもちろん、プライベートも含めた生徒のどんな相談にも寄り添えるように、いつも教員が待機しています。教員たちが何よりも大切にしているのは「生徒との信頼関係」。なぜなら、いくら距離が近くても、互いに信頼関係がなければ、適切な指導やアドバイスはできないからです。

文華女子では教員から生徒に積極的に声をかけます。自然な声掛けや挨拶を通して生徒たちは徐々に安心して教員たちに心を開けるようになります。心温まるつながりを大切に、一人ひとりの成長をサポートする環境で高校時代を過ごすからこそ、生徒たちは「できる自分」に気づき、自信をつけていきます。そして、これから生きていく上で欠かせない「未来自立力」をそれぞれが身につけ、未来へと羽ばたいていきます。



「３年後の自分のために」

いくつもの成功体験が大きなつぼみを育てる

文華女子では、コースに関係なく学校での勉強だけで
大学入試に対応できる学力を身につけていきます。
どちらのコースも基礎学力をしっかりと身につけることを目指し、
中学の復習から始めて、ゆっくりと応用力へと繋げていきます。
無理なく学力を向上させるのに必要なのは自ら学ぶ姿勢を身につけること。
家庭での学習習慣と授業での丁寧な指導は「わかる」を増やし、
あなたの夢へとつながっていきます。

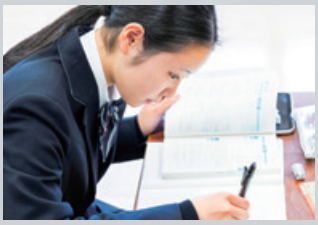
学びの習慣づけ

文華では、学力=学ぶ力ととらえ、学習を習慣化することを大切に考えています。一人ひとりが学習計画を立て、振り返りを行いながら学習習慣を身につけ、学力の向上を目指します。また、入学直後から将来の進路を意識し、目標を見つける指導にも力を入れています。



文華タイム・特別講座

毎朝8:25～8:35を文華タイムとし、朝読書や小テストを行い、日々の学習内容の定着と基礎力を身につけます。長期休暇中には無料の特別講座を設け、補習はもちろん、総合型（選抜）、推薦（指定校・公募）、一般など、さまざまなスタイルの大学受験に対応できる力を養います。



02

学習指導

基礎から丁寧に行う学習指導

知の探究

これからの時代を生き抜いていくためには、主体的に課題を解決する力、思考力、判断力、表現力が欠かせません。文華では、「知の探究」という取り組みを行い、関心のある分野を少人数のゼミ形式で一年間研究し、最終的に研究結果を発表します。



ICTの活用

1人1台の端末（iPad）を使用して授業を行っています。校内のICT環境も整備され、学習用アプリ（スタディサプリ）や、授業支援システム（Google classroom）などを用いた効率的かつそれぞれのレベルに合わせた学びを実現しています。



英検指導

年に3回、校内で受検できます。「英検デイ」では受検する級ごとに分かれて合格に必要な表現・文法を学び、リスニング練習を行います。またスタディサプリEnglishを導入し、授業以外でも一人ひとりがタブレットを使って英検対策ができる学習環境が整っています。



レシテーションコンテスト

キング牧師やヘレン・ケラーなどが語った有名な英語のスピーチを暗唱し、内容も理解しながら気持ちを込めて発表するコンテストを行っています。表現力が自信にもつながり、コンテストの成績を糧に自己推薦入試で難関大学に合格した生徒もいます。



03

グローバル教育

英語だけではなく人を伸ばす
国際教育

「真の国際人育成を目指す」

大きく伸びて世界を見据える視野を養う

私たちが生きる時代は、あらゆる面で、国境を越えて世界が一つになっています。
その世界で生きるためには、異なる文化を理解するだけでなく、
自分を様々な人たちに理解してもらう、発信する力が必要です。
文華女子のグローバル教育は、英語の学習だけにとどまらず
家庭教育寮実習、礼法、あらゆる行事などを通じて、
真の国際人育成を目指しています。

英語研修 Tokyo Global Gateway（TGG 東京英語村）

海外旅行気分を体感できる航空機内、レストラン、ホテルなど、本物そっくりの設備が整ったお台場の施設（TGG東京英語村）を毎年訪れて、生きた英語を学びます。英語と笑い声が飛び交う楽しい1日。「帰りたくない」「将来はこの施設で働きたい」と言う生徒も。



オーストラリア修学旅行

2年次の秋、オーストラリアのシドニーを訪れます。市内観光、農場体験、世界遺産見学、姉妹校のローズビルカレッジでの日本語授業への参加や現地の高校生との交流など、通常の海外旅行では味わえない貴重な体験を通して、国際感覚と視野を広げます。



家庭教育寮実習

2年次に、学校の敷地内にある家庭教育寮で1泊2日の実習を行い、家事全般を7〜 8人の班で協力しながら進めていきます。将来、人に頼ることなく自分の力で規則正しく健康的な生活を送ることができる力と自立心を養う、文華伝統の教育です。



礼法

礼法の授業を設け、卒業後の人生において必ず活かすことができる、正しい所作や礼儀作法、おもてなしの知識、伝統文化を学びます。3年次には礼法教育の集大成として、明治記念館でフランス料理のフルコースによるテーブルマナー講習を行っています。



04

BLOOMING PROGRAM

社会で活躍する女性の育成
（家庭教育寮・芸術鑑賞等）

「10年後さらにその先の自分へ」

生きていく力を開花させるプログラム

「時代の変化に対応し、自らの生きる道を切り開いていける女性の育成」を
掲げる本校にとって、目先の結果だけを追い求めず、
卒業後も活きる人間力を育成することにも重点を置き、
Blooming Programとしてさまざまな取り組みを行っています。

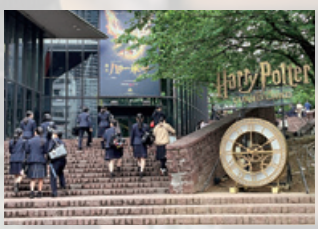
華道・茶道

1年次に全員が必修で学びます。専門家の指導のもと、日本の伝統文化の技術とおもてなしの心を身につけます。華道は池坊、茶道は石州流で、免許の取得も可能です。こうした学びは、自国の伝統文化を正しく海外に伝えられる力にもつながります。



芸術鑑賞

宝塚歌劇団、ディズニーミュージカル、スーパー歌舞伎など、外部の会場で鑑賞するもののほか、校内のホールで行う和楽器コンサートなどの芸術鑑賞を年に3回実施しています。感動体験を増やすことで、豊かな感性と教養を広げます。



STUDY

コース紹介・学習指導

大学進学を見据え、基礎から丁寧に行う

文華女子では、コースに関係なく学校での勉強だけで大学入試に対応できる学力を身につけていきます。
どちらのコースも基礎学力をしっかりと身につけることを目指し、中学の復習から始めて、ゆっくりと応用力へとつなげていきます。
無理なく学力を向上させるのに必要なのは自ら学ぶ姿勢を身につけること。
家庭での学習習慣と授業での丁寧な指導は「わかる」を増やし、あなたの夢へとつながっていきます。

選抜コース

基礎からの徹底指導で上位大学合格をめざす

上位大学を目指す生徒を対象としたコースです。とはいえ、強制的に勉強させるといった環境ではなく、わかりやすい授業と復習、小テストの繰り返しによって、基礎をしっかり固めながら、次のステップへとつなげていきます。また、一般受験を乗り切るためには、「毎日の学習習慣を定着させ、自ら計画的に学ぶこと」が欠かせません。選抜コースでは、そうした力を養う指導にも力を入れています。



指導目標

上位四年制大学、看護・医療系

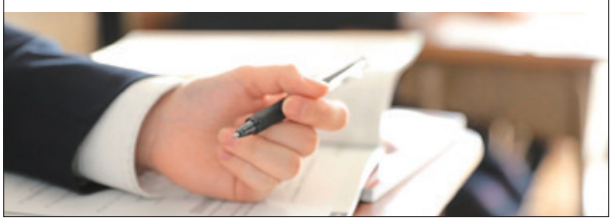
選抜コース３つのポイント

- Point 1　特別講座で大学入試に挑戦
- Point 2　記述問題の指導を強化
- Point 3　入試に向けた演習・授業

pick up

特進チーム

各学年の成績上位者から特進チームへの選抜があります。国公立大学やGMARCH以上の大学合格を目標に、生徒一人ひとりにあった丁寧な受験サポートを行います。長期休業中には1日10時間集中的に勉強するデイ合宿も行っています。



選抜コース カリキュラム表

※枠内から1科目選択

単位	1年次		2年次（難関大）		3年次（難関大）	
1	現代の国語	2	論理国語	2	※ 国語表現／数学Ⅲ／ 英語演習／数学演習1	4
2						
3	言語文化	2	文学国語	2		
4						
5	地理総合	2	※ 古典探究 もしくは 数学Ⅱ＋数学B	6	論理国語	3
6						
7	歴史総合	2				
8					文学国語	3
9	数学Ⅰ	3				
10						
11			※ 世界史探究／ 日本史探究／ 化学／生物	4	※ 国語総合探究／ 物理演習	3
12	数学A	2				
13						
14	化学基礎	2			※古典演習／数学C／ 数学演習2	2
15			公共	2		
16	生物基礎	2			※ 日本史演習／世界史演習／ 化学演習／生物演習／ 物理／化学／生物	5
17			※ 物理基礎／地学基礎	2		
18	体育	2				
19			体育	2		
20	保健	1				
21	※ 音楽Ⅰ／美術Ⅰ	2	保健	1	体育	3
22			英語 コミュニケーションⅡ	4		
23	英語 コミュニケーションⅠ	3				
24						
25					英語 コミュニケーションⅢ	6
26	論理・表現Ⅰ	2	論理・表現Ⅱ	3		
27						
28	家庭基礎	2				
29			家庭教育探究	3		
30	礼法	1			論理・表現Ⅲ	3
31	情報Ⅰ	2				
32			礼法	1		
33	総合的な探究の時間	1	総合的な探究の時間	1	総合的な探究の時間	1
34	ホームルーム	1	家庭教育寮実習	1	ホームルーム	1
35			ホームルーム	1		

１年次はコース分けなし、２年次から選抜コース・進学コースへ

文華女子では、学習方法が確立していなかった生徒が、高校で自分にあった学習方法を見つけ、大きく伸びています。これまでも中学で９科27程の成績の生徒を、難関大学入学まで伸ばしてきました。入学時にコースを分けないことで、一年後に新しい自分を発見してから学力・適性に応じてコースを選ぶことができます。

◉３年間の流れ

１年生	２年生	３年生
個人の適性を見極め 大きく伸ばす	選抜コース ・国公立大学 ・上位私立大学	過去実績：お茶の水女子・電気通信・早稲田・ 慶應義塾・青山学院　など
	進学コース ・私立大学・短期大学・専門学校	

進学コース

学校生活の充実と志望進路の実現をめざす

大学、短大、専門学校など、幅広い進路に対応しているコースです。中学時代の復習も行い、基礎力をしっかり身につけます。入学当初は勉強に苦手意識を持つ生徒も多いのですが、一人ひとりの苦手に向き合い、きめ細かくサポートすることで、苦手意識の払拭や、学びへの意欲を高めます。無理なくコツコツと学べる環境の中、自分の「得意」や「好き」な分野を見つけ、将来の目標につなげていきます。



指導目標

四年制大学、短期大学、専門学校

進学コース３つのポイント

Point 1　部活動や行事での活躍を総合型選抜入試に活かす

Point 2　保育・家政系に有利な選択授業が充実

Point 3　基礎学習を身につけて勉強に自信をつける

pick up

保育に特化した選択授業

進学コースでは「子どもの発達と保育」という選択授業があり、幼児用のおもちゃを作ったり、絵本の読み聞かせや手遊び、指遊びなども学びます。保育系大学の実技試験に備えることもできます。白梅学園大学・東京家政大学などに多数進学しています。



進学コース カリキュラム表

※枠内から1科目選択

単位	1年次		2年（有名私大文系）		2年（私大文理）		3年（有名私大文系）		3年（私大文理）	
1	現代の国語	2	論理国語	2	論理国語	2	※ 国語表現 もしくは 調理＋服飾文化	4	※ 国語表現／ 数学演習1／ もしくは 調理＋服飾文化	4
2										
3	言語文化	2	文学国語	2	文学国語	2				
4										
5	地理総合	2	古典探究	6	※ 古典探究 もしくは 数学Ⅱ＋数学B	6	論理国語	3	論理国語	3
6										
7	歴史総合	2					文学国語	3	文学国語	3
8										
9	数学Ⅰ	3								
10										
11			※ 世界史探究／ 日本史探究	4	※ 世界史探究／ 日本史探究／ 化学／生物	4	国語総合探究	3	国語総合探究	3
12	数学A	2								
13							※古典演習／ 子どもの発達と保育	2	※古典演習／ 数学演習2／ 子どもの発達と保育	2
14	化学基礎	2								
15			公共	2	公共	2				
16	生物基礎	2					※ 日本史演習／ 世界史演習	5	※ 日本史演習／ 世界史演習／ 化学演習／ 生物演習	5
17										
18	体育	2	地学基礎	2	地学基礎	2				
19										
20	保健	1	体育	2	体育	2				
21	※ 音楽Ⅰ／美術Ⅰ	2	保健	1	保健	1	体育	3	体育	3
22										
23	英語 コミュニケーションⅠ	3	英語 コミュニケーションⅡ	7	英語 コミュニケーションⅡ	7				
24							英語 コミュニケーションⅢ	6	英語 コミュニケーションⅢ	6
25										
26	論理・表現Ⅰ	2								
27										
28	家庭基礎	2	家庭教育探究	3	家庭教育探究	3				
29										
30	礼法	1					論理・表現Ⅱ	3	論理・表現Ⅱ	3
31	情報Ⅰ	2								
32			礼法	1	礼法	1				
33	総合的な探究の時間	1	総合的な探究の時間	1	総合的な探究の時間	1	総合的な探究の時間	1	総合的な探究の時間	1
34	ホームルーム	1	家庭教育寮実習	1	家庭教育寮実習	1	ホームルーム	1	ホームルーム	1
35			ホームルーム	1	ホームルーム	1				

FUTURE

進路指導・進学実績

夢の実現に向けた徹底サポート

文華女子の進路指導は、生徒一人ひとりの好きや強みを知るところから始まり、
個性を最大限に発揮できる進路をともに見出していくことを重視しています。
そして、夢の実現のために入学前から試験当日まで全教職員で生徒をサポートしています。

進路指導３ステップ

1
自分の好きや強みを知る
（1年次）



●年４回の模試、年２回の解説会
高校の学習は、中学校までの学習に比べて科目数が増え、内容も難しくなります。年4回の模試を通して義務教育範囲の苦手分野を克服し、基礎学力の定着をはかります。また、模試結果返却後の解説会で、模試を活用した学習方法や最新の進路情報を学びます。

●キャンパス訪問
大学入試環境が大きく変化している現在、情報収集が大切です。生徒自身が主体的に情報収集をおこなえるよう、7月にキャンパス訪問を実施しオープンキャンパスの参加方法や確認すべきことを学びます。

●学部紹介ガイダンス
大学の学問系統について理解を深め、その学問がどのような職業に結びつき、社会にどのように貢献しているのかを学びます。自分の得意なことや興味・関心、適性検査などの客観的データをもとに、将来の職業ややりたいことを具体化していきます。

2
方向性を見出す
（2年次）



●「学びみらいＰＡＳＳ」の活用
先が見えない時代を生き抜くために、学力は言うまでもなく、コミュニケーション能力や課題解決能力などの学力以外の力（ジェネリックスキル）が求められています。ジェネリックスキル測定テストを活用して、自分の強みを可視化し、進路選択につなげます。

●無料の特別講座
長期休業中は、大学受験をめざす生徒向けの特別講座をおこなっています。少人数指導による受験対策講座や集団討論・面接対策講座など、生徒の進路に合わせた学習環境が整っています。また、ガラス張りの職員室はいつでも生徒に開放されており、昼休みや放課後に質問に来る生徒にもきめ細かく対応しています。

3
夢を実現させる
（3年次）



●体系的な小論文指導
多様化する大学入試では、小論文や志望理由書などを論理的に書く力が求められます。文華女子では、3年間で計4回の小論文模試のほか、長期休業中の小論文対策講座などで表現力を伸ばします。

●特進チーム（難関大学志望者対象）
難関大学合格をめざして授業プラスαの学習をおこなう生徒を選抜します。駿台atama+学力判定テストや放課後講座、集中勉強会、メンター制による進路面談などを通して生徒のモチベーションを維持し、生徒の志望校合格に向けて伴走します。



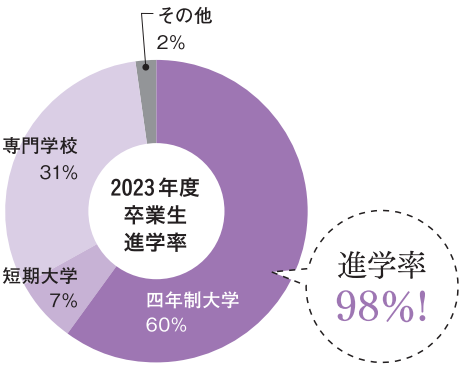


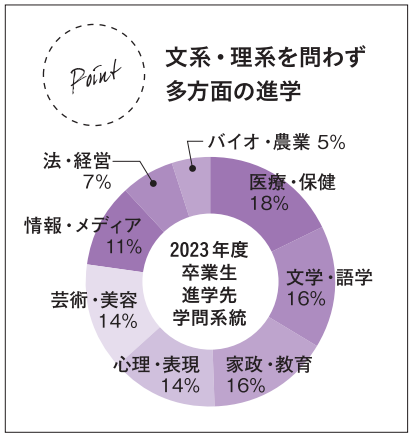


進路 Q&A

Q 卒業後の進路について教えてください。

A 本校では67%が大学・短期大学へ、31%が専門学校へ進学しています。2023年度卒業生の進学率98%。





●主な合格実績（2021〜2023年度卒業生）

桜美林大学
大妻女子大学
共立女子大学
国士舘大学
駒澤大学
実践女子大学

白梅学園大学
白百合女子大学
専修大学
大正大学
大東文化大学
拓殖大学

玉川大学
津田塾大学
帝京大学
帝京平成大学
東京医療保健大学
東京家政大学

東京経済大学
東京工科大学
東京農業大学
東京理科大学
東洋大学
二松学舎大学

日本大学
武蔵野大学
明星大学
目白大学
立正大学

Q 指定校推薦はどのくらいありますか？

A 大学110校、短期大学31校、専門学校73校の指定校があります。



●主な指定校（2023年度卒業生）

亜細亜大学
跡見学園女子大学
大妻女子大学
共立女子大学
工学院大学

国士舘大学
実践女子大学
女子栄養大学
白梅学園大学
白百合女子大学

大正大学
拓殖大学
玉川大学
帝京大学
東京医療保健大学

東京家政大学
東京経済大学
東京工科大学
東京理科大学
東洋大学

日本獣医生命科学大学
武蔵野大学
明星大学
目白大学
立命館大学

Q 選抜コースに入ると四年制大学しか受験できないのですか？

A 四年制大学を志望する生徒、または看護・医療系の進路を希望している生徒が対象です。



Point **総合型選抜・学校推薦型選抜に向けて**

総合型選抜・学校推薦型選抜では、「学力の3要素」（注）を高校生活でどのように伸ばしたか、なぜこの大学に入学したいのか、大学で何を学び将来どのような社会貢献をめざしているのか、を自分の言葉で伝える力が問われます。文華女子では、学校行事や部活動を含めた学校全体の活動を通して発見や成長を積み重ね、進路につながる「マイストーリー」を言語化できるよう指導しています。

注：「学力の3要素」とは、他の能力の基盤となる「知識・技能」、自らの課題を発見しその解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な「思考力・判断力・表現力」、これからの時代に社会で生きていくために必要な「主体性・多様性・協働性」のことです。

Voice

一人ひとりが輝いて人生を歩む力をつけてくれた3年間

Cさん
東京農業大学　応用生物学部 醸造科学科 1年

Tさん
玉川大学 教育学部 教育学科 社会科教育専攻 1年



――文華女子は私の「得意」を見つけてくれました（Cさん）
志望大学を決めたのは、生物系学部のオープンキャンパスに行き、酵母菌をいただいて育てた高3の夏です。そこから先生総動員体制の受験サポートが始まりました。様々な科目の先生が面接指導をしてくださり、生物の先生には付き切りで小論文対策をしていただきました。限られた時間の中でも頑張ることができたのは、いつしか勉強が好きになっていたからです。文華女子は私自身も知らなかった「得意」を見つけて伸ばし、自信を持たせてくれました。

――主体性を持って生きる大切さを学びました（Tさん）
バレーボールで部長を務めた経験は、初めて任された大きな役割でした。主体性を持って行動することの大切さは、受験勉強にも活かすことができました。まるで物語を聞いているような日本史の授業に感銘を受けて、社会科の教員になりたいと思ってからは、講座や過去問、社会科検定に積極的に挑みました。部活の仲間もクラスメイトも、それぞれの場所で個性を発揮できた3年間。文華女子は一人ひとりが輝いて人生を歩む力をつけてくれる学校です。



いろいろな機会を与えてくれる学校生活やる気と自信がどんどん増えていきます

Aさん（2年）／**S**さん（2年）／**柴田教頭先生**

柴田教頭　ふたりは合唱祭や、行事の際の校歌斉唱のとき、指揮と伴奏を担当してくれているのよね。
Sさん　先生から「行事のときも指揮をやってみない？」と推薦してもらったときは、とても嬉しかったです。
Aさん　Sさんの指揮をしっかり見ながら伴奏したので、とても弾きやすかったです。得意なピアノを活かすことができてよかったです。
柴田教頭　部活と勉強も頑張っているわよね。学校生活はどう？
Aさん　バレーボール部はチームワークがよくて、勝てる試合も増えてきました。勉強は、いつでも先生に質問できるので、休み時間や放課後は毎日のように職員室に通っています。オーストラリアの修学旅行では、自由行動でランチをモバイルオーダーしたこともいい経験になりました。
Sさん　軽音楽部でバンドを組んで演奏しています。勉強は生物系が好き。授業もとてもわかりやすいです。修学旅行は、オーストラリアの姉妹校訪問のとき、英語でスピーチしたことが一番の思い出です。文華では、本当にいろいろな経験ができるので、視野も広がります。
柴田教頭　もうすぐ3年生になるけれど、どんな年にしたい？
Sさん　興味がある動物の生態系が学べる大学・学科を早めに探して、合格目指して受験勉強をスタートさせたいです。
Aさん　ファイナンシャル・プランナーの仕事に魅力を感じています。進路を決めて、計画的に勉強しようと思っているところです。



Uniform

2024年度よりリニューアルされた制服

冬服1
ジャケットを脱いでベストで過ごすことができます。

正装1
スラックス（夏用・冬用）やネクタイが導入されました。

正装2
スカートの紫のラインが特徴的な正装スタイルです。

夏服1
清涼感のある夏用チェックスカートとサマーニットスタイルです。

夏服2
速乾性のポロシャツを導入し、夏用のスラックスとの組み合わせもできます。

冬服2
セータースタイルで、変化をつけられるチェックスカートです。

School life

文華の1日を覗いてみよう

One day Start ▸▸▸

8:25 文華タイム





8:40 午前授業



12:30 昼食



13:20 午後授業





15:10 清掃



15:50 部活動





Club activities

部活動一覧

●部活動

バレーボール部
硬式テニス部
バドミントン部
ハンドボール部
ダンス部
よさこい部
吹奏楽部
軽音楽部
クッキング部
服飾手芸部
声優部
伝統文化部
（華道・茶道・箏曲）
合気道部

●同好会

美術同好会









Voice

ハンドボール部

最初はみんな初心者からのスタート
チームワークのよさも自慢です

明るく活気あふれる部活です。お姉さんのように親しみやすく私たちを引っ張っていってくださる顧問の先生のもと、皆で練習に励んでいます。ハンドボールの魅力はチームプレー。個人技に頼ることなく皆でパスをつなぎながら、シュートを決めたときの達成感、嬉しさは格別です。目標はひとつひとつの試合を大切に、成功体験をつなげていくこと。数年前にわずか2名の部員からスタートしましたが、今は部員も増え、文華女子のなかでも注目の部活なんです。

高校3年生







Voice

声優部

テレビ取材を受けることも
プロの指導を受けながら楽しく活動中！

声優部がある学校は少ないのですが、文華女子の声優部なら、プロで活躍中の先生から直接指導を受けながら活動できます。活動内容は、アニメや外国映画のアフレコ練習が中心。文華祭（文化祭）ではオリジナルドラマのCDを皆で制作して発表します。私はプロの声優を目指していて、大学も声優コースがある学校に進学したいと思っていますが、趣味で部活を楽しみたい人ももちろん大歓迎！学年の壁もなく、皆で楽しめる部活なので、ぜひ見学にいらしてくださいね。

高校3年生











Events

行事一覧（2024年度実施予定）

●4月
入学式
部活動紹介
オリエンテーション合宿
校外学習
授業参観
生徒総会
家庭教育寮実習スタート（2年）

●5月
進路説明会
芸術鑑賞①
英検

●6月
体育大会
生徒会選挙
家庭料理技能検定
漢検
東京グローバル
　ゲートウェイ研修
テーブルマナー講習（3年）

●7月
夏季特別講座
芸術鑑賞②

●8月
夏季特別講座
数検

●9月
文華祭
レシテーションコンテスト
芸術鑑賞③

●10月
英検
生徒会総会

●11月
キャンパス訪問（1年）
オーストラリア
　修学旅行（2年）

●12月
冬季特別講座

●1月
漢検
英検 DAY

●2月
知の探究プレゼンテーション
数検
合唱祭
マラソン大会（1年・2年）
メイクアップ講座（3年）
卒業生を送る会

●3月
卒業式
春季特別講座













Voice



全員参加で楽しめる行事の数々
生徒会活動もやりがいがいっぱい

生徒会長　Sさん（3年）　副会長　Hさん（3年）　副会長　Aさん（3年）

文華女子の行事は、どれも生徒が全力で参加できるものばかり。少人数の学校だからこそ、必ず自分が輝ける場所や機会があります。文華祭（文化祭）や卒業生を送る会などは、先生も一緒にはじけて大盛り上がり！あたたかな一体感も、文華女子の魅力だと思います。生徒会は、こうした行事の数々を企画・運営しています。主体性、積極性、コミュニケーション力、リーダーシップも身につきます。高校生になったら何か新しいことに挑戦したい、引っ込み思案な自分を変えたい、という人こそぜひ生徒会へ！生徒を信頼し、見守ってくださる先生方のサポートを受けながら、伸び伸びと意欲的に活動できますよ。







Message



100年愛される理由がある。

理事長・学園長 ◉ 吉本隆博

大正デモクラシーの時代に「女性の自立・社会的地位向上」を願った河口アイ先生により、文華女子は創立されました。以来100年間磨き続けてきた教育の到達点は、高い学力を身につけ進学に備える教育に加え、社会に出てからも活きる教育「未来自立力の育成」をスタートさせたところにあります。

文華女子は、飾る必要なくのびのびと、お互いの「ありのまま」を認め合う学校です。だからこそ純粋に自分らしさと向き合えて、新しい自分を発見し、自分色の未来を描くことができます。生徒と先生の距離が近いからこそできる文華女子の教育力が、生徒の「なりたい自分」への思いを支え、実現に導きます。

過去と他人は変えられませんが、未来と自分は変えることができます。夢を叶える100年スクールで一緒に学びませんか。



自分らしさを発揮し、夢に向かうあなたを全力で応援します。

校長 ◉ 梅田浩一

時代に求められる能力は「インプット」から「アウトプット」へと変容しました。本校では“知の探究プレゼンテーション”や“家庭教育寮宿泊体験学習”など豊富な体験学習を積み上げ、リーダーシップ・フォロワーシップを体得できるプログラムを実践します。飛行機も向かい風を受けて高く飛びますが、人もいくつもの障壁を乗り越えて高みへ跳ね上がるものと確信します。文華女子で、あなたしか歩めない道を見つけましょう。

●校訓

諸子は日本女子である。智・徳・体の三つを磨き、個人的社会的に立派な大成を成し遂げるために、日々に学び日々に励みつつある女子学生である。諸子は女子であり、この学園の生徒である自覚を寸刻も忘れないで言動せられたい。礼儀や作法が正しく、態度が温順で恭謙であるなど、その美しい良い言葉の表れは、諸子の自覚から生み出されるのである。諸子は、この学園の主義である質実・真純・勤勉を身につけて、自己の体面を重んじ、克く団体の一員であることを認識して、互いに扶け合い誡め合って、純心な愛校心の下におのおのその本分を全うせられたい。
これを要するに、諸子が健全な日本女子として完成し、その生涯での最上の福祉を獲得する基であって、この学園の使命も、校風の美もすべてはここに存するのである。
希くは、日々倦むことなく撓むことなく、熱と誠をもって、智・徳・体三つの錬磨に、一意専心精進せられたいと思う。

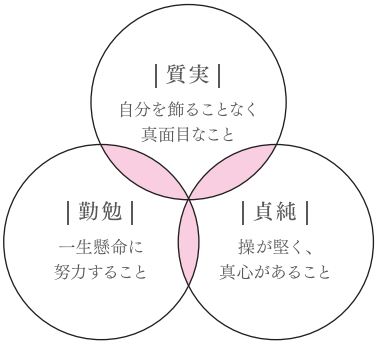
●学祖 河口アイ HISTORY

明治　6年 ◉ 熊本県山鹿（やまが）市に生まれる。祖母から和裁について厳しい指導を受けて育ち、強い向学心で周囲を説得して女学校へ進み、小学校教員になる。
明治 25年 ◉ 結婚し、13名の世帯を支える主婦となる。
明治 35年 ◉ 夫が死去するが、子供の教育のため実家に戻らず、裁縫の仕事をしながら図書館で勉強し小学校裁縫検定試験、そして文部省の中等学校教員試験に合格し、京都市立堀川高女に勤務する。
大正　2年 ◉ 上京し、高等女学校に勤務するが、子育てに在宅の必要を感じ、小石川に2間の家を建て、家事裁縫の教授を始める。
大正　5年 ◉ 東京家事裁縫研究所と同時に、日本における家政婦（派出婦）という職業の元祖となる家庭助手養成所を設立する。
大正 12年 ◉ 多川すみ子、十文字琴子、萩野千代子とともに、婦人市政研究会を発足する。山根菊子、田中千代、赤松玉子、鳩山薫子他を役員とした婦人参政同盟を創設する。（翌年には理事長を就任）
昭和　3年 ◉ ハワイで開かれた太平洋婦人会議に出席し、その足で1年以上にわたる世界一周（米加独仏英露）の講演会旅行に向かう。
昭和　6年 ◉ 文部省派遣でアメリカに6か月間の教育視察旅行をする。
昭和 12年 ◉ 大蔵省委嘱で貯蓄推奨のため全国を遊説し、教育者であるとともに廃物利用の研究家としても有名となる。
昭和 32年 ◉ 婦人運動に尽くした人達の代表として、市川房枝さんから「婦選の杖」を贈られた。
昭和 34年 ◉ 急性肺炎のため、87歳の生涯をとじる。

●学園沿革

大正　5年 ◉ 東京家事裁縫研究所を東京府小石川区（現在の文京区西部）に設立。
大正　8年 ◉ 同所に、日本女子実務学校を設立。
大正 12年 ◉ 小石川高等女学校設立認可。
昭和 23年 ◉ 学制改革により、小石川高等女学校を文華女子高等学校と改名。
昭和 45年 ◉ 東京都田無市（現在の西東京市）西原町4丁目5番85号に移転。家庭教育寮開始。
平成 28年 ◉ 創立100周年記念式典挙行。

●建学の精神



Facilities

施設・環境

美しい曲線の本館、広い講堂や体育館が入る文の華記念館、未来自立力を育てる家庭教育寮など、本校では生徒の様々な活動を充実させるために快適な環境を整えています。





◎教室



◎体育館



◎講堂



◎図書コーナー

私たち“スクールガイド”が学校でお待ちしています！

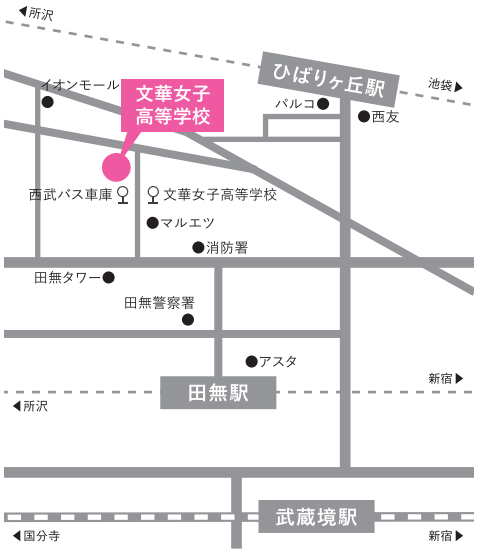
文華女子には有志の生徒たちで構成される『スクールガイド』がいます。説明会で学校を案内したり、受験生の相談を受けたり、学校のことをもっとよく知ってもらうために生徒自身が対応します。受験生の皆さんにお会いできることを楽しみにお待ちしています！

スクールガイドは学校案内ツアーや相談ブースで受験生の対応をします。年度末には校長先生から感謝状が贈られ、一年間の仕事を終えます。









Access

各駅よりバスをご利用ください

◉西武新宿線　田無駅北口より

（田44）ひばりヶ丘駅行き　約7分[文華女子高等学校]下車

（境07）ひばりヶ丘駅行き　約7分[文華女子高等学校]下車

◉西武池袋線　ひばりヶ丘駅南口より

（田44）田無駅行き　約15分[文華女子高等学校]下車

（境07）田無駅行き　約15分[文華女子高等学校]下車

◉JR中央線　武蔵境駅北口より

（境07）ひばりヶ丘駅行き　約24分[文華女子高等学校]下車

文華女子高等学校

〒188-0004 東京都西東京市西原町4-5-85

Tel：042-463-2903（事務）　Fax：042-463-5300

E-mail：hnyushi@bunkagakuen.ac.jp

学校説明会などの日程は学校HPをご確認ください

bunkagakuen.ac.jp

最新の情報はHPで